

思い出の1ページ



長洲小学校 5年生がノリ手すき体験

12月17日に、長洲・牛水地域干潟保全会の皆さんの協力により、ノリ手すき体験を行いました。子どもたちは、初めての体験に苦戦していましたが、一生懸命に取り組みました。子どもたちの感想をご覧ください。

ノリすき体験を組合の皆さんに教えていただきながらしました。ノリは海の栄養を吸収し、濃い黒色になるそうです。でも最近、地球温暖化などの影響でプランクトンが発生し、おいしいノリが育つのに必要な養分を取られるからノリの色が茶色っぽくなってしまうそうです。このままでは有明ノリの品質が落ちてしまいます。ぼくは、有明ノリがおいしいままでいてほしいです。だから、地球温暖化への対策を少しでも頑張りたいです。ノリすきは一回目失敗したけど組合の人が「大丈夫、次頑張ろう」と応援してくださったので二回目、三回目は成功しました。いろいろなことを学べて勉強になりました。

5年 栗原 想暉

ノリすき体験で楽しかったことは自分たちでノリを手すきで作ったことです。今は全てが機械によって作られており、昔と同じようにノリを手ですくことができ貴重な経験になりました。初めは上手にできるか不安だったけれど、組合の方が優しく丁寧に教えてくださったので上手にできました。他にも好きな型わくに生ノリを流し入れて作りました。ノリの勉強で分かったことは、ノリにも病気があることや、ノリの育て方などです。また機会があればノリを手すきで作ってみたいです。

5年 福田 樹璃



清里小学校

昔遊び名人になろう

～おじいちゃん・おばあちゃんに教えてもらったよ～

1月17日(金)、1・2年生は、生活科の学習に、昔から日本に伝わる楽しい遊びをみんなで体験しました。児童のおじいちゃん・おばあちゃんや地域の方をゲストティーチャーに招き、「昔遊び名人」を目指して、こま回しや羽子板、竹とんぼ、おはじき、お手玉、けん玉など、それぞれのブースに分かれて教えていただきました。上手に回す方法や高く飛ぶコツ、遊び方などを教わり、夢中になって遊んでいました。学校開放日だったこともあり、保護者のみなさんも子どもを思い出しながら一緒に参加されました。

児童のお礼の手紙より

- ・竹とんぼを教えてくださいありがとうございました。くるっと回すと、高く飛ばせるところが楽しかったです。またしたいです。
- ・今日は昔遊びに来ていただいて、ありがとうございました。こまにひもを巻くのが難しかったけど、おもしろかったです。
- ・羽根つきを教えてくださいありがとうございました。「ポンポン」とするところが難しかったです。またやりたいです。
- ・おはじきを教えてください、ありがとうございました。おはじきのとばし方が難しかったけど、上手にできてよかったです。

教えてくださいあったゲストティーチャーのみなさん、本当にありがとうございました。

